

食べる・飲む

阿さ利本店

函館市電の宝来町駅前交差点に建つ老舗すき焼き専門店。名物の牛すき焼きを量敷きのレトロな店内で味わえる。併設の精肉店ではコロッケのテイクアウトもOK。ランチタイムは市民や観光客で混雑する。

11時～20時30分

大門横町

函館駅の近くにある日本最大規模の屋台村。地元食材を中心に使った26軒の居酒屋・寿司屋・ラーメン店・創作料理店が軒を連ねている。夜は場所が若干わかりにくいので提灯を目印にすると良い。

17時～25時

五島軒本店

二十間坂にある1879年創業の洋食レストラン。地元の食材を生かしたロシア料理やフランス料理、大正時代から続く定番のカレー料理など、異国情緒漂う港町らしい洋食の数々を味わえる。フルコース料理は2名以上で要予約。

11時～20時30分、11月～3月は20時まで

はこだてビール

函館駅西側出口から函館朝市方面へまっすぐ徒歩7分。明治時代建築の巨大な赤レンガ倉庫を活用した地ビール醸造所兼ビアホールで、函館山の地下水で醸造した地ビールの試飲、洋風グリルや函館特産のイカ料理などを味わえる。おすすめ料理と地ビール飲み放題90分がセットになった特別ミニコースは1名から利用可。水曜定休。

11時～15時、17時～21時30分

旧イギリス領事館

英国アンティークの調度品で統一された喫茶店。本場イギリスの紅茶、コーヒー、デザート、焼き菓子などを味わえる。夏場はオープンテラス席の利用も可能だ。

9時～19時、11月～3月は17時まで

テイクアウト

ハセガワストア

金森赤レンガ倉庫群の南側に立地する地場系コンビニエンスストア。のりご飯の上に道南地方産の豚肉を串焼きにした「やきとり弁当」が名物。一般的に道南地方では豚肉の串焼きを「焼き鳥」と呼ぶ。

7時～23時

ラッキーピエロ

旅行で訪れた函館を気に入った兵庫県神戸市出身のオーナーが営む地場系ハンバーガーチェーン。道南地方の食材を極力使った手づくりハンバーガー、自家製カレー、オムレツなどの多種多様なファーストフードを気軽に味わうことができる。店舗ごとに異なる装飾で彩られた店内は明るくユニークな雰囲気。

10時～24時30分

千秋庵総本家

箱館開港に合わせて1860年（万延元年）に創業した老舗の和菓子店。函館市電宝来町駅前の護国神社坂に面しており、道南地方の牛乳や小豆などを用いた和菓子が揃う。大判のどらやき、煎餅「山親爺」は千秋庵総本家の定番商品として広く知られており、季節の洋菓子も取り揃えている。水曜に月1回の定休日あり。

9時～18時

Please visit ekinavi-net.jp

北海道とサハリンのオンライン旅行ガイド。様々な旅行シーンで役立つ観光情報や公共交通案内、読みやすい地図、無料パンフレット、ホテル予約サービスを提供しています。

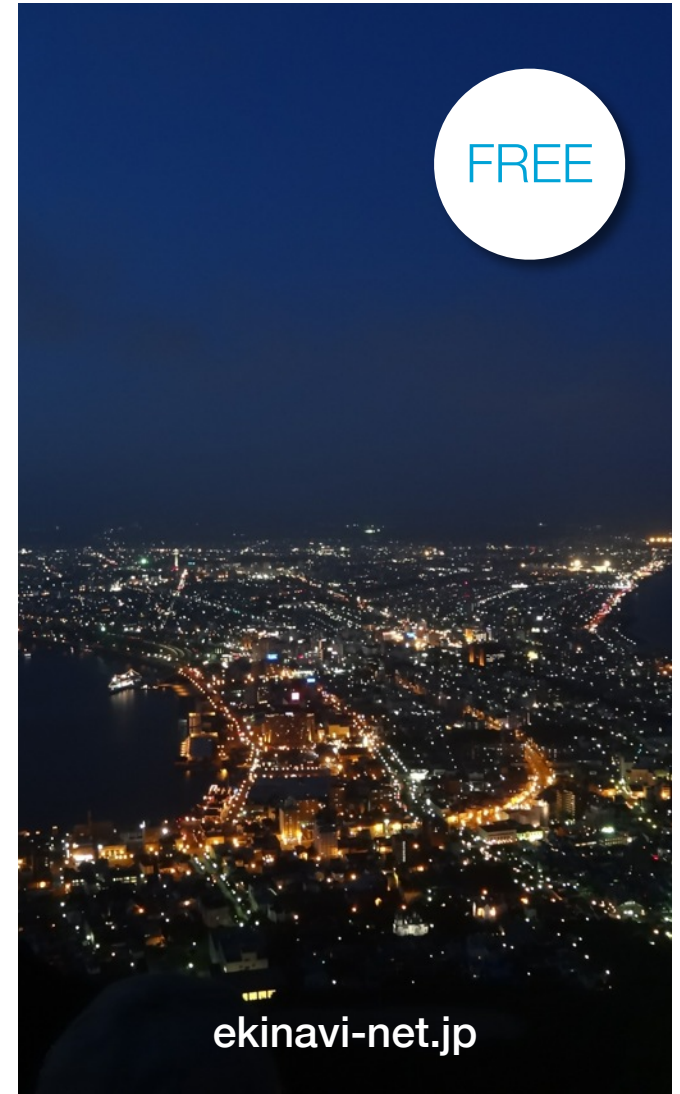


函館ベイエリア

元町西部地区散策ガイド

The smart travel guide

FREE



ekinavi-net.jp

エリアマップ



見どころ

函館山

函館市街の南端に位置する標高334メートルの山。世界三大夜景のひとつとも称されている夜景が特に有名で、独特の砂州を描いた市街地、入江となった函館港、津軽海峡に浮かぶイカ釣り漁船の集魚灯などの様々な地理的・人為的な要素によって、世界でも稀な美しい夜景を見ることができる。

10時～22時（10月16日～4月24日は21時まで）、1200円



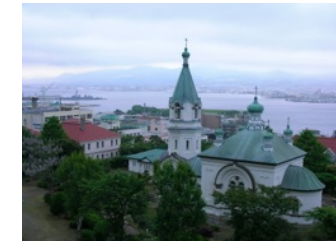
函館の冬夜景



函館山ロープウェイ

元町教会群

函館を代表する歴史地区。開港以来の歴史を持つハリストス正教会、カトリック元町教会、聖ヨハネ教会が函館港を見渡す高台に近接して建ち並んでおり、西洋的な雰囲気を感じられる。ローブウェイ山麓駅前の元町配水場（近代水道百選）からは3つの教会が横並びで建つ風景を見ることができるので、こちらも訪れてみたい。



ハリストス正教会



カトリック元町教会



北海道とサハリンの オンライン旅行ガイド

ekinavi-net.jp

旧函館区公会堂

函館港を見渡す高台にある元町地区のランドマーク的存在。建物は国指定重要文化財。明治時代における北海道の代表的な洋風建築で、2階にはベランダが設けられ、130坪の大広間や貴賓室などを備えている。ハイカラ衣装館でのドレスアップ体験（20分1000円、3月～12月下旬）もおすすめ。

9時～19時、11月～3月は17時まで、300円



元町公園に面している



気品ある大広間

金森赤レンガ倉庫群

西部地区随一の人気観光スポット。函館港に面するウォーターフロントに味わい深い赤レンガ倉庫が建ち並び、夜には外壁のライトアップが行われる。毎年12月には「はこだてクリスマスファンタジー」が開催され、海上にクリスマスツリーが飾り付けられる。

各店舗の営業時間は9時30分～19時



赤レンガ倉庫群と函館山



倉庫群のライトアップ

函館市北方民族資料館

明治時代から昭和にかけて調査された北方民族の貴重な資料をはじめ、函館博物館の旧蔵資料、馬場コレクション、児玉コレクションと呼ばれるアイヌ民族資料が収蔵されている。

9時～19時、11月～3月は17時まで、年末年始休館、300円

市立函館博物館

1879年、開拓史の顧問であったホーラス・ケブロン の提唱によって設置された函館公園内の博物館。現存する博物館施設では北海道で最も古い。

9時～16時30分、11月～3月は16時まで、月曜その他休館、100円

函館市文学館

建物は1921年に第一銀行函館支店として建てられたもの。石川啄木をはじめ、函館にゆかりのある作家の資料を展示している。

9時～19時、11月～3月は17時まで、年末年始休館、300円

青函連絡船記念館摩周丸

1988年まで青森と函館の間を就航していた青函連絡船「摩周丸」の記念館。操舵室や無線室、函館港を一望する甲板・デッキを公開。

8時30分～18時（4月～10月）、9時～17時（11月～3月）、500円